



静岡市 いきもの 散策マップ

井川・勘行峰コース

しょくぶつ

● アブラチャン



小さな木で、4月に黄色い小さな花をつけます。木の皮や種から油を取ったのでこの名があります。

● ギンリョウソウ



全体が白い植物で、ユウレイタケともいいます。薄暗い林内で見られ、土の中でキノコ類に寄生して生きているので、この名があります。

● マイツルソウ



ユリの仲間。6～7月に花が咲きます。ツルが這うように蔓の形をしているので、この名があります。

● ホウチャクソウ



ユリの仲間。4～5月に花が咲きます。花は枝先に2～3個ずつ付いて、垂れて咲きます。

● ホソバテンナンショウ



ザトウゲの仲間。4～5月に白い花を咲かせます。平地から山地にかけて生えます。

● ミヤマザクラ



バラの仲間。大きな木で、シロザクラともいいます。ザクラの中では開花が遅く、5月下旬に咲きます。

● ヤブウツギ



スイカズラの仲間。小さな木で、5～6月に濃い赤色の花をつけます。クワツギとも呼ばれます。

● レンゲツツジ



欄干の傍に生える。5月に花が咲きます。花は枝先に2～3個ずつ付いて、垂れて咲きます。

● ツボスミレ



スミレの仲間。4～5月に白い花を咲かせます。平地から山地にかけて生えます。

● マユミ



山地に生える。やや大きな木で、5月に淡い緑色の花を咲かせます。秋口はそれがか桃色の美になります。

● リンドウ



湿った草地进行。田んぼや溜め池のまわりに見られます。10月頃の晴れた日に、青みがかった紫色の花を咲かせます。

● ウリハダカエデ



5月頃に淡い黄色の花を咲かせる。花は枝先に2～3個ずつ付いて、垂れて咲きます。山地の明るいところに生えます。樹皮の模様がウリの実に似ています。

● バイケイソウ



ユリの仲間。7～8月に緑白色の花を咲かせます。強い毒があるので、シカも食べません。

● リュウノオウギク



ヤマギクとも呼ばれ、山地の林のまわりのひたひたに生えています。秋が深まった頃に白い花を咲かせます。

● ヤクシソウ



山地の林のまわりに生え、9～11月に黄色い花を咲かせます。茎や葉を折ると苦味のある白い乳液が出ます。

● ノコンギク



山地の林のまわりに生え、9～11月に淡い紫色の花を咲かせます。根の表皮に強い毛があります。

アクセス情報 静岡駅から車で約1時間45分



リバウェル井川スキー場までの公共交通機関はありません

県道27号線川根本町経由の道路は、大型車の通行ができません

【車でのアクセス】

1. 県道27号線を井川方面へ北上
2. 「玉機橋」を井川方面へ左折
3. 「玉川橋」をわたり、県道189号線を進む
4. 県道60号線に入り、富士見峠の約2.5km先を「口坂本温泉/県民の森」方面へ右折
5. 「大日峠」交差点を「スキー場・県民の森」方面へ直進

緊急連絡先

・静岡県救急安心電話相談窓口 TEL: #7119

平日: 18時～翌8時、土曜日: 13時～翌8時、日曜日・祝日: 8時～翌8時

・消防 119番

・警察 110番

注意事項

- ・ハイキングでの安全は自己責任でお願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりとしましょう。
- ・里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- ・コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
- ・動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動物を持ち込まないようにしてください。

制作: NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク

発行者: 静岡市環境局

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

TEL: 054-221-1319 FAX: 054-221-1492

制作年: 令和7年2月

どうぶつ・とり

● アオバト



留鳥

黄緑色をしたバトです。「アオアオ」や「アオ」などと鳴きます。「山」に生息するのになかなか観察できません。

● カケス



留鳥

バトくらいの大さきで、山地にすんでいます。「ジエー」や「ジエー」などと鳴きます。山に生息するのになかなか観察できません。

● コゲラ



留鳥

スズメくらいの大さきで「ギーギー」や「ツツツ」と鳴きます。公園などでも見られます。学習能力がとても高いです。

● ヒガラ



留鳥

スズメより小さい鳥で、山地にすんでいます。「ツツツ」や「ツツツ」と鳴きます。公園などでも見られます。

● ヤマガラ



留鳥

スズメくらいの大さきで、「ツツツ」や「ツツツ」と鳴きます。公園などでも見られます。学習能力がとても高いです。

● シジュウカラ



留鳥

スズメより小さい鳥で、「ツツツ」や「ツツツ」と鳴きます。公園などでも見られます。

● ウソ



留鳥

山地に生息する。先に「サカサカ」や「ウ」などの音で鳴きます。「フー」や「フー」と口笛のように鳴きます。

● ベニマシコ



留鳥

秋に静岡へやってくる渡り鳥です。オスに赤い色が、メスに黄色い色があります。草むらにすんでいます。なかなか見られません。

● ネバタゴガエル



体長4～5cm

の小さなアマガエル。山に生息する。小さな池や水たまりなどに生息する。幼体は産みます。

● ヒガシニホトカゲ



山地から低地の陽だまりのところに生息する。小さな池や水たまりなどに生息する。幼体は産みます。

● ニホンカモシカ



大型の哺乳類

で、オスはツノを持っている。このツノは、季節によって成長し、冬には落し、春には再び生え始める。主に肉食で、果実なども食べます。

● ニホンジカ



大型の哺乳類で、オスはツノを持っている。このツノは、季節によって成長し、冬には落し、春には再び生え始める。主に肉食で、果実なども食べます。

● タヌキ



中型の哺乳類

で、足が短く、ずんぐりした体つきです。主に肉食で、果実なども食べます。

● アカギツネ



夜行性の中型哺乳類で、色は赤褐色をしています。主に肉食ですが、果実なども食べます。

● テン



夏は茶色、冬は黄色い体をした

イタチの仲間です。主に肉食ですが、果実なども食べます。

● ニホンアナグマ



ずんぐりとした体つきのイタチの仲間。主に肉食ですが、果実なども食べます。

むし

● スミナガシ



成虫は5月と6月に発生し、雑木林で発生します。他に発生することはほとんどなく、樹液や灯りに集まります。

● アサギマダラ



春には南から北へ、夏から秋には北から南へ、世代交代で移動します。ミドリバナが特に好きです。

● オオセンデコガネ



体長1.3～2.2cmのコガネムシの仲間です。金赤、金緑などの色をしています。動物のフンや死がいを食べます。

● スジグロシロチョウ



幼虫はキナンドなどの臭気性植物を食す。タネクサやナツメクサなどの野生植物の花の蜜を吸います。

● ミヤマクワガタ



大型のクワガタムシで、成虫は7～8月に発生します。クヌギ、コナラなどの樹液や灯りに集まります。

● エゾハルゼミ



体長4cmほどの山地性のセミで、成虫は6～7月に発生します。「ミョウミョウ」や「ミョウミョウ」と鳴きます。

● オオヨツシハナカミキリ



体長2.5cmのハナカミキリの仲間です。成虫は7～8月に発生します。ミョウミョウやミョウミョウの花の蜜を吸います。

他にもたくさんの生きものがいるよ！
二次元コードからのものでみよう!!



メモ

しずおか みんなの
しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう

検索



静岡市が運営するウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」では、皆さんが発見した動物・植物・昆虫の発見情報を1つの地図に落とすことができます。ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください!! (ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)